

件名：岩沼研修センター研修生寮A棟外2棟その他改修工事

令和8年1月23日  
東空建192号

質問番号	図面番号	質 疑	回 答
1	工程関係	騒音振動作業不可日や作業禁止日のような工事規制を伴う指定日等をご教示ください。年間スケジュール表を通して表現いただければ幸いです。	基本的に土日祝日については隣接している寮に研修生が生活しているため作業不可となります。
2	現場説明書 [工程関係]	3棟中2棟を常に使用可能な状態とすると記載がありますが、次棟に作業を移行するにあたり、内部の機材の移動期間等を見込む必要はありますでしょうか。 また、その場合どのくらいの期間を想定すればよろしいでしょうか。	研修センターにて別途内部機材移動作業を行うため、手直しを含め各棟の検査完了後から10日程度は作業間隔を開けてください。
3	A0-02	4-1クラック補修箇所の注入状況の確認方法としてコア抜きによる確認を指示されます。図示と記載がありますが記載が見当たりません。 無収縮モルタル・シーリングの補修で検討してよろしいでしょうか。	注入状況の確認及び補修方法については、契約後、監督職員と協議を行います。
4	A0-03, 建材採取・分析 報告書	外壁の処理方法について、劣化部をサンダー工法・その他を水洗い工法と見込んでよろしいでしょうか。またA・B棟の水洗い工法についてはアスベスト対応の工法と見込んでよろしいでしょうか。	A棟及びB棟の劣化部は(湿式)集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法を行い、その他は水洗い工法としてください。水洗いとなる部分はアスベストを撤去しないためアスベスト対応の工法である必要はありません。添付数量書の通り修正いたします。C棟の劣化部はサンダー工法とし、その他は水洗い工法としてください。
5	A0-08 数量書	コンクリート配合について、設計図と数量書で仕様が異なります。どちらを正とすればよろしいでしょうか。 A0-08:設計基準強度24スランプ15 数量書:設計基準強度21スランプ18	A0-08:設計基準強度24、スランプ15を正としてください。添付数量書の通り修正いたします。
6	A1-10,A2-09 A3-11	ウレタン吹付範囲についてA棟・B棟・C棟で吹き返しの有無に相違があります。吹き返しについては各棟有として考えてよろしいでしょうか。 その場合、吹き返し寸法をご指示下さい。	各棟吹き返し有、寸法600mmとしてください。
7	A2-10	建具の改修内容について、SD-7が撤去の内訳に記載がありません。SD-7の撤去を見込むことでよろしいでしょうか。またWC(男女共)SD-7はシール打ち替えのうえ塗装となっておりますが、図面上ですと開き勝手が変わっています。撤去・新設で検討することによろしいでしょうか。	SD-7は図面の通り撤去・改修を行ってください。 添付数量書の通り修正いたします。 WCのSD-7について、設計図(A2-10)で開き勝手が変わっているのは誤記であり、WCの扉は塗装とシーリング改修のみ行います。 ただし、既存の扉の状態を確認の上監督職員と協議を行います。

質問番号	図面番号	質 疑	回 答
8	A3-05 M-40	1F個室B2、2F個室B3の配置が異なります。どちらを正とすればよろしいでしょうか。 A3-05:水回り左側配置 M-40:水回り右配置	A3-05を正としてください。 入札については、公開している入札時積算数量書を基に計上してください。 <u>図面と数量の差異に関する変更については、契約後に協議することとした。</u>
9	A5-02	ユニットバスやキッチンなどでBL品指定はありますでしょうか。	図面(参考図)と同等以上の製品としますが、特にBL品の指定はありません。
10	A5-02	吊り戸棚の収まり詳細図がありません。天井から吊りボルトで固定する施工方法でよろしいでしょうか。	壁からボルトで固定する施工方法としてください。
11	A5-02	ユニットバス床高さについて図面ではFL+170mmと記載がありますが、ユニットバスの仕様と配管の仕様を検討するとFL+189mm必要となります。 床高さを調整するまたは床コンクリートを撤去する等、どのように考えればよろしいでしょうか。	設計図に記載しているFL+170mmは誤記で、設計図A5-02のFL+189mmが正です。置床高さ、天井高さについては、契約後に現地確認のうえ協議することとします。
12	A5-05.06.07.08	鉄板サイズが0.9mx1.8mと記載されていますが、仮設計画を検討するうえで総敷m2を変更しない事を前提に鉄板サイズを変更してもよろしいでしょうか。	鉄板サイズに変更があっても問題ありません。仮設については工事現場確認後監督職員との協議によって決定します。入札時は数量書を参考として内訳書を作成してください。
13	A5-05.06.07.08	施工計画の検討にあたり、クレーン作業での制限があればご教授ください(航空法等)。	本工事敷地では水平表面により地盤面から約46mの高さ制限があります。ただし、工事着手にあたっては現地と調整の必要があります。
14	A5-05.06.07.08	図示の外部足場、敷き鉄板等仮設数量は、敷き鉄板及び交通誘導員以外は任意仮設と認識して宜しいでしょうか。	よろしいです。
15	E-.13.14.15. 25.26.27.32.36	既存建物の自動火災報知設備のメーカーをご教示下さい。 能美防災・ホーチキ・ニッタン等	既存はパナソニック電工株式会社の製品を使用しています。
16	工程管理	設計図書及び入札説明書記載の工事期間内で実施工程表を策定しておりますが、数カ月単位で工期短縮が可能な場合、変更契約対応で早期竣工可能でしょうか。	契約後、発注者と受注者の協議により工期の変更は可能です。
17	工程管理	上記1条件が可能な場合、共通費減額となりますでしょうか。	監督職員との協議によります。
18	工程管理	上記1条件が不可の場合若しくは上記2条件に該当する場合、最終棟部分使用(手直し期間除く)から契約工期終期まで監理技術者非専任配置となる後工事として取り扱うことは可能でしょうか。	現場説明書に記載の通り、工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しません。
19	別添2 競争参加資格要件事項	2(3)記載の参考着手時期4月中旬と考える要因をご教示ください。 また、4月中旬が前提条件となる場合、調査や現場事務所設置等、計画建物施工以外で敷地内に立入っての作業は可能でしょうか。	開札後の契約手続や工事着手前の工事説明会等に要する期間を考慮し、4月の現場施工着手としております。契約及び調整が完了していれば4月以前の現場施工着手は可能です。 また、現地調査については、契約後であれば工事説明会実施前でも可能です。

質問番号	図面番号	質 疑	回 答
20		研修生寮A棟、研修生寮B棟、研修生寮C棟、渡り廊下の改修工事は、すべて執務平行による改修工事との考え方で宜しいでしょうか。ご指示下さい。	隣接する研修生寮は使用されていますが、改修中の建物については使用いたしませんので、執務平行による改修工事ではありません。
21		建築工事の共通費の算出に用いる工期Tの期間をご教示ください。	開札日から工期末までの日数を元に、「公共建築工事積算基準等資料」に基づき計算しております。
22	細目内訳P66	数量書の細目別内訳シートの研修生寮A棟-耐震(躯体)改修-改修に鉄筋スクラップ控除の項目がありますが、単位が「m3」となっております。単位を「t」と読み替えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	添付数量書の通り修正いたします。
23	細目内訳P86	数量書の細目別内訳シートの研修生寮B棟-耐震(躯体)改修-改修に鉄筋スクラップ控除の項目がありますが、単位が「m3」となっております。単位を「t」と読み替えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	添付数量書の通り修正いたします。
24	細目内訳P105	数量書の細目別内訳シートの研修生寮C棟-耐震(躯体)改修-改修に鉄筋スクラップ控除の項目がありますが、単位が「m3」となっております。単位を「t」と読み替えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	添付数量書の通り修正いたします。
25		発生材処理における内訳書の、廃プラスチック、木くず、金属くず類、ガラス・陶磁器くず、コンクリート、石膏ボード、石綿含有物(内部)、石綿(外部)の各項目で、想定されている処分地及び処分費の単価をご教示ください。	処分費の単価については回答できません。 処分地の指定はありませんので、適切な処分地(受入先)を選定してください。
26	A2-29 数量書	内訳に掘りごたつユニットと記載があるが掘りごたつユニットは既製品となります。検討しているメーカー(何社か)に対応サイズがありません。参考メーカーをご教示下さい。	参考メーカーについては下記のとおりです。 ただし、こちらのメーカーを指定するものではございませんので、同等品以上としてください。 ・KLASS株式会社 堀こたつユニット「団欒(だんらん)」
27	A2-29 数量書	掘りごたつユニットですと図面記載の配置となりません。配置については同程度と考えてよろしいでしょうか。	問題ありません。詳細は契約後、監督職員との協議により決定します。
28		数量書の共通仮設工事(積上)の明細項目に仮設ポンプ室がありますが、規模、形状、仕様、用途が不明です。ご教示下さい。あるいは、予算上見込むべき1カ所当たりの単価をご教示下さい。	仮設ポンプ室の規模・形状等についてはA5-04に示す通りであり、仮設ポンプ室の用途については、B棟及びC棟の仮設給水用です。共通仮設工事(積上)の明細項目には、A5-04に記載されている仮設ポンプ室の費用を計上しております。なお、仮設ポンプ室に設置する設備や配管については機械設備工事細目別内訳P230~241にて計上しております。
29		数量書の共通仮設工事(積上)の明細項目に揚重機の項目がありません。予算上見込むべき機器、台数をご教示ください。	発注時は揚重機の使用を見込んでおりませんが、契約後監督職員との協議を行います。

質問番号	図面番号	質 疑	回 答
30		現場説明書P11に、遠隔臨場の実施すべき旨の記載がありますが、動画撮影用カメラやWeb会議システム等の購入・リース費等の費用については別途とするとの記載があります。数量書の共通仮設工事(積上)の明細に項目がないことから、今回見積には費用を見込まなくてもよいと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	動画撮影用のカメラ等やWeb会議システム等の購入・リース費等の費用については入札価格への計上は不要です。 費用については、契約後に監督職員と協議の上、設計変更対象とします。
31		現場説明書P13に快適トイレの設置の記載がありますが、共通仮設工事(積上)の明細項目にありません。快適トイレの項目を追加し、金額計上するものと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	入札価格への計上は不要です。 現場説明書P13 (37) 現場環境改善(快適トイレの設置)④に示す通り、快適トイレに要する費用については、契約後に監督職員と協議の上、設計変更対象とします。
32		本工事は、東日本大震災復興補正の対象工事でしょうか。	対象工事ではありません。
33		(A・B・C棟)内装改修における硬質吹付ウレタンフォームの数量が1式となっていますので、ご教示ください。	添付数量書の通り修正いたします。
34	A1-24	個室詳細図のクローゼットについて、参考内訳にはW2500*D500*H2200とありますがシステム収納W1250* D500*H2200と考えてよろしいでしょうか。また、詳細についてご指示ください。	よろしいです。添付数量書の通り修正いたします。詳細はA5-01の通りです。それ以外の内容は契約後監督職員との協議を行います。
35		参考内訳に棚 棚柱+棚受+棚板 W900D300 24箇所とありますがA"-19図B面と同様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
36	A1-16	ADについて枠の表示が無いのですが、AWと同様に木額縁が付くと考えて宜しいでしょうか。	アルミ額縁としてください。

研修生寮A棟		内装改修	改修			
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 價	金 領	備 考
間仕切壁	LGS65形、GB-Ft12.5×2両面 グラスウール24Kt50共 FP-060NP-0483(1)同等	304	m <sup>2</sup>			
壁						
下地補強合板t12		106	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木 (ソト幅木) (基準単価)	H=60	19.6	m			
小計						
天井						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 イナート別途	1,094	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボート等切込み共	6	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	16	か所			
天井 化粧 せっこうボート 張り (GB-D)	厚 9.5 準不燃 トライアル 突付け	141	m <sup>2</sup>			
樹脂製見切り		1,331	m			
天井 ロックウール 化粧吸音板張り (DR)	ラット内部用 厚 9 不燃 下張GB-R 厚9.5共	746	m <sup>2</sup>			
天井 せっこうボート 張り (GB-R) ビニルクロス張り	厚 9.5 準不燃 突付け	1,036	m <sup>2</sup>			
		290	m <sup>2</sup>			
色セメント吹付		69	m <sup>2</sup>			
下地調整費	コンクリート面 屋内外 C-1	69	m <sup>2</sup>			
小計						
その他						
硬質吹付ウレタン フォーム	壁、A種1H、厚40mm	1,063	m <sup>2</sup>			
硬質吹付ウレタン フォーム	天井、A種1H、厚100mm	464	m <sup>2</sup>			
ルームプレート	室名入り	50	か所			

研修生寮A棟		内装改修			改修	
名 称	摘 要	数 量	単位	单 価	金 额	備 考
AED収納ボックス		1	か所			
共用部ホワイトボード	W1800×H1200	1	か所			
各居室ホワイトボード	W900xH600	24	か所			
姿鏡	W300xH1500	24	か所			
物干しワイヤー		24	か所			
ウォールハンガー		24	か所			
クローゼット	W1250xD500xH2200	24	か所			
カーテンレール	タープル W1400 カーテンボックス	48	か所			
キッチンセット		2	か所			
ユニットバス	1216	24	か所			
棚	棚柱+棚受+棚板 W900D300	24	か所			
転落防止バー		52	か所			
階段ノンスリップ		91.7	m			
和便器開口補修		1	式			別紙 00-0014
給気口		1	式			
小計						
計						

研修生寮A棟		耐震（躯体）改修			改修	
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
鉄筋						
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10 少量	0.5	t			
鉄筋加工組立	耐震改修用 -	0.5	t			
鉄筋運搬費	4t車 30km程度	0.5	t			
フレア溶接	片面10d	101	か所			
鉄筋スクラップ控除		1	m3			
小計						
コンクリート						
砂利地業	再生グラッシュ	1	m3			
普通コンクリート	JIS A5308 FC=24 S15 粗骨材20	14	m3			
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0015
コンクリートポンプ 圧送		1	式			別紙 00-0016
構造体強度補正		1	式			
小計						
型枠						
型枠	普通合板型枠 壁式構造 地上軸部 階高2.8m程度	117	m <sup>2</sup>			
型枠運搬費	4t車 30km程度 往復	117	m <sup>2</sup>			
小計						
計						



研修生寮B棟		内装改修	改修			
名 称	摘 要	数 量	単位	单 価	金 额	備 考
E P 塗り 改修仕様	コンクリート面 工程B種(一般) 下地調整RB種(塗替え面)	772	m <sup>2</sup>			
間仕切壁	LGS65形、GB-Ft12.5×2両面 ガラスウール24Kt50共 FP-060NP-0483(1)同等	88.6	m <sup>2</sup>			
壁 下地補強合板t12		97	m <sup>2</sup>			
壁モルタル金ゴテ	T=20	494	m <sup>2</sup>			
モルタル金ゴテ	T=15	40.2	m <sup>2</sup>			
小計						
天井						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	909	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボート 張り(GB-D)	厚9.5 準不燃 トライプ 突付け	277	m <sup>2</sup>			
E P 塗り 改修仕様	ボート面 工程B種(見上) 下地調整RB種(塗替え面)	28.3	m <sup>2</sup>			
樹脂製見切		925	m			
天井 ロックウール 化粧吸音板張り (DR)	プロト内部用 厚9 不燃 下張GB-R 厚9.5共	478	m <sup>2</sup>			
天井 せっこうボート 張り(GB-R)	厚9.5 準不燃 突付け	632	m <sup>2</sup>			
ビニルクロス張り		154	m <sup>2</sup>			
小計						
その他						
硬質吹付ウレタン フォーム	壁、A種1H、厚40mm	720	m <sup>2</sup>			
硬質吹付ウレタン フォーム	天井、A種1H、厚100mm	284	m <sup>2</sup>			
ルームプレート	室名入り	32	か所			
ピクトサイン	WC	2	か所			



研修生寮B棟		耐震（躯体）改修			改修	
名 称	摘 要	数 量	単位	单 價	金 頓	備 考
鉄筋						
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10 少量	0.1	t			
鉄筋加工組立	耐震改修用 -	0.1	t			
鉄筋運搬費	4t車 30km程度	0.1	t			
フレア溶接	片面10d	97	か所			
鉄筋スクラップ控除		1	m <sup>3</sup>			
小計						
コンクリート						
普通コンクリート	JIS A5308 FC=24 S15 粗骨材20	0.9	m <sup>3</sup>			
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0029
コンクリートポンプ圧送		1	式			別紙 00-0030
構造体強度補正		1	式			
小計						
型枠						
型枠	普通合板型枠 壁式構造 地上軸部 階高2.8m程度	9.6	m <sup>2</sup>			
型枠運搬費	4t車 30km程度 往復	9.6	m <sup>2</sup>			
小計						
計						



研修生寮C棟		内装改修			改修	
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 價	金 領	備 考
小計						
天井						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	292	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボート等切込み共	2	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	2	か所			
天井 せっこうボート 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 突付け	115	m <sup>2</sup>			
E P 塗り	コンクリート面 工程B種(見上) 素地B種	9	m <sup>2</sup>			
天井 ロックガード 化粧吸音板張り (DR)	フロート内部用 厚 9 不燃 下張GB-R 厚9.5共	267	m <sup>2</sup>			
ビニルクロス張り		86.4	m <sup>2</sup>			
樹脂製見切		399	m			
小計						
その他						
硬質吹付ウレタン フォーム	壁、A種1H、厚40mm	397	m <sup>2</sup>			
硬質吹付ウレタン フォーム	天井、A種1H、厚100mm	189	m <sup>2</sup>			
ルームプレート	室名入り	15	か所			
共用部ホワイトボ ード	W1200×900	1	か所			
各居室ホワイトボ ード	W900xH600	12	か所			
姿鏡	W300xH1500	12	か所			
物干しワイヤー		8	か所			
物干し竿		4	か所			

研修生寮C棟		耐震（躯体）改修			改修	
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 頓	備 考
鉄筋						
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10 少量	0.5	t			
鉄筋加工組立	耐震改修用 -	0.5	t			
鉄筋運搬費	4t車 30km程度	0.5	t			
フレア溶接	片面10d	334	か所			
鉄筋スクラップ控除		1	m³			
小計						
コンクリート						
砂利地業	再生グラッシュ	15.8	m³			
普通コンクリート	JIS A5308 FC=24 S15 粗骨材20	8.9	m³			
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0045
コンクリートポンプ 圧送		1	式			別紙 00-0046
構造体強度補正		1	式			
小計						
型枠						
型枠	普通合板型枠 壁式構造 地上軸部 階高2.8m程度	85.3	m²			
型枠運搬費	4t車 30km程度 往復	85.3	m²			
小計						
計						





研修生寮B棟		建具改修			撤去	
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 價	金 頓	備 考
建具撤去	アルミ製建具	1	式			別紙 00-0027
AW-1	W1225、H1225	54	か所			
AW-2	W550、H600	13	か所			
AW-3	W400、H1900	6	か所			
AW-4	W750、H350	3	か所			
AW-5	W1690、H700	2	か所			
AW-6	W1225、H600	2	か所			
AD-1	W3622、H2000	3	か所			
AD-2	W800、H2000	1	か所			
計						
建具撤去	鋼製建具	1	式			別紙 00-0028
SD-1	W1650、H2000	1	か所			
SD-2	W1650、H2000	1	か所			
SD-3	W800、H2000	45	か所			
SD-7	W800、H2000	4	か所			
SD-9	W850、H2000	1	か所			
SD-12	W500、H2000	3	か所			
計						



